

な かつ は ら

第42号

発行
仲手原自治会

新旧の役員・班長・委員の交代

新年度を迎えるにあたり、平成26・27年度の新旧の役員・班長・委員の交代に伴う会合が3月7日(土) 新横浜国際ホテルで、3月定例会および懇親会が開催されました。定例会は役員ならびに委員長と新旧班長を交えて、井上会長から篠原地区定例会の報告。そして、各月の自治会活動と行事予定などの報告が行われました。

続いて懇親会は78名出席のもと開催され、井上会長から次のような挨拶がありました。「27年度は仲手原自治会を、安心・安全で楽しい町、皆さんの『故郷』として過ごせるようにしたいと思います。一年間、皆さまと一緒に力を合わせて進めていきたいと思います。ご支援をよろしく願います。自治会活動の詳細は5月総会でお話するので、本日は皆さま相互の親睦を深めていただきたいと思います。」



その後、新役員・27年度班長(継続4名、新任16名)が紹介されました。新班長の方は初の会合出席に、少々緊張されていたようですが、現班長の方からの体験談をお聴きして、懇親時は和やかに会話が弾んでいました。最後に中村副会長の退任ご挨拶をはじめ新旧委員から自己紹介を受けて閉会しました。なお、役員への選任は自治会規約により、本日の定例会での決定を受け、総会において承認を受ける予定です。

また、新班長・組長の円滑な業務遂行に資するため、3月11・14・15日に業務説明会を開催しました。

平成27年度班長紹介	
一丁目	二丁目
1班 小松友美子	1班 渡辺 澄子
2班 伊藤みさを	2班 下村 純一
3班 岡田 岳裕	3班 宅野さなえ
4班 目黒千代子	4班 小松 真一
5班 菅野 康子	5班 押尾 泰典
6班 平野 晋健	6班 森川理恵子
7班 平山 清司	7班 森 清美
8班 内田 豊子	8班 本野 泰子
9班 小池 裕之	9班 長谷川 裕
10班 後藤 啓次	
11班 朝田亜里彩	

民生・児童委員・仲手原

- 一丁目1・2班、3班の一部
日高 毅雄 (433) 5769
 - 一丁目4・5・8班、妙蓮寺ハウスA
小野しづ子 (401) 9460
 - 一丁目6・7・8班、妙蓮寺ハウスB
伊東美奈子 (435) 3709
 - 一丁目9・10・11班、3班の一部
村野 明美 (431) 3210
 - 二丁目1・2班、3班の一部
村上 久枝 (401) 9020
 - 二丁目4・5・6・9班、3班の一部
小栗 照子 (401) 4897
 - 二丁目7・8班
和田恵美子 (433) 5901
- 主任児童委員・篠原地区
塚脇由美子 (433) 8152

青少年指導員

杉下陽子 岩崎宏文 宮田守

スポーツ推進委員

高橋修 中村美保子 森本寿喜

環境事業推進委員

齊藤真幾男 須田みつ 鈴木のぶ子

保健活動推進委員

田中雅代 細川邦夫 三原米子
箸蔵哲夫 中村幸恵 飯島葉子
田村知子 野田久代 尹 静子
畑田由美子 金子元治 有木玉美

消費生活推進員

渋谷悦子

家庭防災員

村野明美 三橋信子

子供会

たけのこ子供会 常盤千恵
はなぶさ子供会 大木和代
あかつき子供会 椋代慶子

港北消防団本部部长

久保寺功

なかつはら新聞編集委員

末尾参照

永年のボランティア活動紹介

築いた関係で「いざ」に備える

井上自治会長がタウンニュースの「人物風土記」に、紹介された。井上会長は港北区災害ボランティア連絡会会長として啓発活動を行っていますが、日頃から多くの地域活動により築き上げたネットワークを、人物風土記活かし、災害時のための備えを続けておられます。



【タウンニュース】誌転載

夫婦で参画「ボランティア」

仲手原一丁目にお住いの白井由朗・栄子さんご夫婦が横浜市社会福祉協議会の広報誌に紹介されました。ボランティアを永く続ける秘訣は夫婦共通の趣味を楽しんだり、地域の集まりに顔を出したりと、日々ボランティア活動ではなくプライベートとのバランス、そして健康が大事ですと話されておりました。



「福祉よこはま」誌転載

防犯灯のLED化状況

横浜市では地球温暖化防止対策の一環として、電柱に共架する防犯灯を従来の蛍光灯から、より少ない電力で、蛍光灯以上に明るい、省エネタイプのLED（発光ダイオード）灯に取替えています。

これにより、仲手原自治会内の電柱共架型の防犯灯は横浜市管理となりますが、ポール型の防犯灯は従来通り自治会管理です。

防犯灯の故障時は、電柱共架型もポール型も全て自治会の担当宛に修理依頼の連絡をお願いします。

LED防犯灯の特徴

LED防犯灯は蛍光灯に比べて、寿命が非常に長いうえに、蛍光灯以上の明るさを、より少ない電力とコストで確保できます。



電柱共架のLED防犯灯
 (例)港北区L7433
 故障時対応：自治会担当まで
 従来の自治会管理番号を連絡
 して下さい。

仲手原自治会内の防犯灯設置内訳と、蛍光灯とLED灯の特徴比較は次表の通りです。

タイプ	電柱共架型	ポール型など	合計
防犯灯数	302	39	341
LED灯	302	4	306
蛍光灯	0	35	35

・H26年度は電柱共架型の234灯をLED灯にしました
 ・今後もポール型を電柱共架型へ移設しLED灯にする予定

項目	20W 蛍光灯	LED灯(10W)
消費電力	約22W	約10W
CO2年間排出量	約36kg/年	約16kg/年
寿命	約2年	約15年

・LED化により、当地域のCO2排出量は約1/2に低減

防犯灯に関するご要望は自治会役員にお知らせください。

横浜市防犯灯設置基準(抜粋)

- ① 設置場所…多くの市民が通行する道路を照明する場所とし、設置の申請者は自治会町内会等の代表者とする。
 - ② 灯具…東電柱またはNTT柱への共架とする。
- ※ポール型防犯灯(仲手原自治会管理・39灯)は、適宜、電柱への共架移設を進めます。
- ③ 設置間隔…終夜点灯する公共屋外照明から概ね25m以上とする。
 - ④ 設置高…原則として地上から4.5m以上とする。

仲手原二丁目・広場公園整備

標記の公園については、昨年末から3月の長期に亘った整備工事のため、ご不便を掛けていましたが、リニューアルされました。公園は皆さんの憩いの場ですので、ルールを守り環境整備に努めましょう。



公園環境整備や防犯パトロールは、自治会ボランティアの方々が行っています。ご協力を頂ける方は、自治会にお問い合わせ下さい。

『地域力はご近所さんから!』

横浜市の「地域での活動と健康に関する調査」の結果では、自治会活動への参加度合いにより、「ご近所」の範囲に関する認識が異なるとのこと。従来ご近所とは「向こう三軒両隣」と言われていましたが、最近では「防災力・防犯力」地域力(自治会活動)と指摘され、更に広ご近所との付き合いが重要です。皆さんも自治会活動に積極的に参画して、地域の人との交流を深め、ご近所の範囲を広げてはいかがですか？

クリスマス コンサート

オルタフルートアンサンブル

箸蔵 真紀子

12月14日(日) 仲手原自治会主

催のクリスマスコンサートで、ハンドベルの四十雀さん、二胡のウオンフィーさん、片桐さんと共に演奏しました。フルートアンサンブルです。フルート好きが集まり、27年間で地域で活動しているグループです。



オルタフルートアンサンブルのフルート演奏



「アヴェ・ヴェルム・コルプス」はおごそかな讃歌、「金と銀」はウィーンの美しく軽やかなワルツ。曲にまつわるエピソードも交え、四部編成のアンサンブルを聴いていただきました。たくさん拍手とアンコールの声を下さったお客様、準備された役員の皆様にお礼申し上げます。



二胡演奏



四十雀のハンドベル演奏

いちご狩い



毎年恒例の仲手原自治会主催の親睦会「房総半島いちご狩り」バス旅行が2月22日(日)に老若男女72名参加のもと、バス2台で催行されました。「いちご狩り」は「とちおとめ」、「あきひめ」の2種類のいちごを比較しながら味わえ、皆さん堪能されました。

楽しかったいちごがり

わたなべ ゆい

わたしは、いちごがりです、いちごを食べる時に、さいしょはれんにゆをつけないと、すっぱくて食べられませんでした。後から食べたほうのいちごは、どれもとっても赤くて大きくて、れんにゆがないほうがとてもあまくて、おいしかったです。わたしは、いちごを68こぐらい食べれました。また、らい年もいっぱい食べたいです。



自治会のサークル紹介【連載2】 マザークラブ

昭和54年に5人の仲間を立ち上げ、現在会員30名がボランティア活動に励んでいます。毎月第二月曜日13時から自治会館に集ま

り、企画・打合せ・バザー出品の制作を行っています。バザーや、夏祭りでの夜店の売り上げで「あしなが育英会」に毎年5万円の寄付をしています。主な活動は、ミニデイサービス、特別養護老人ホーム・福祉教育・自治会行事のお手伝いや、港北区と篠原地区ボランティア連絡会などに出席しています。

※シン掛けの得意な方、手芸の好きな方、そしてボランティアに興味のある方、是非、お待ちしております。

みちくさの会(ミニデイサービス)

毎月第二火曜日13時30分から、仲手原在住の方を対象に自治会館で行っています。30名以上の会員の皆さんが、毎月楽しい行事を心待ちにしています。男女問わず入会を歓迎します。会費無料。見学自由ですのでお待ちしています。

年間行事予定

4月	お花見	10月	室内運動会
5月	映画鑑賞会	11月	手品
6月	アクセサリー作成	12月	クリスマス会
7月	保健師の講演会	1月	新年会
8月	お休み	2月	食事も
9月	敬老お祝い	3月	お楽しみ会



4月行事 お花見

人物紹介 小代香子さん



「瑞寶雙光章」の受賞おめでとうございます

平成26年秋の叙勲で、永年に亘る更生保護活動のご功績の賜物により、二丁目在住の小代香子さんが「瑞寶雙光章」を受賞されました。今後、なお一層ご健康で保護司活動の発展にご尽力いただけますことをご期待しております。

自治会だより

4月「なかつはら」第42号発行

新入学児童へお祝い品贈呈

統一地方選挙(12日)

男の仲手原食堂(26日)

自治会費集金

5月ふれあい祭り(9日)

自治会総会(24日)

日赤共同募金集金

自民会対抗ラウンドゴルフ大会(31日)

6月港北小防災拠点訓練(13日)

※生徒も参加し合同訓練

高齢者茶話会

仲手原グラウンドゴルフ大会

子供会対抗ユニホック大会

冬至「日の出」観賞

12月23日朝6時30分から篠原八幡神社において、篠原地区ボランティア連絡会の主催で行われました。日の出を待つ間ボランティアの方から、おしるごとおかゆのサービスがあり、体の中から温まりました。定刻通りに鳥居中心から日が昇り、本殿へ当る光に心が洗われるようでした。



第30回港北駅伝大会

1月11日、駅伝大会が日産スタジアムと周回の17.1kmコースで開催され、全23チームで篠原連合は2チーム出場しました。



港北小4年 耳浦 千紘

私は、初めて港北駅伝に出ました。初めて高校生や大人のチームが走っているのを見て、私は「大丈夫かな」「速いな」と思いました。そしてあっという間に本番になりました。私は8区で、7区の人から「たすき」をもらった直後は、速く走りすぎてしまい、とてもつかれました。ラスト四百メートルのスタジアム一周では、最初よりペースが落ちてしまいました。でも最後の9区の人に「たすき」をわたせて、良かったです。



節分まめまき大会

2月1日、篠原地区青少年指導員主催の豆まきが篠原八幡神社で開催され、「年男・年女」の子供たちが豆まきをしました。



港北小5年 井桁 啓吾

2月1日に子ども会豆まきを行いました。年男なので上からみんなの入れ物をねらって豆を投げまし

た。なるべくみんなに行くように力の調節をし、やりました。自分の番が終わると、次は出口側で豆やおかしを拾う方に移りました。たくさん取れたので良かったです。来年はもっとたくさん取りたいです。



白幡小5年 福島 詩織

私は今年で12才なので年女です。なので、ステージに立って豆をまきました。自分とほかの人の幸せを願ってまきました。次にステージに上がるのは12年後なので、それまで毎年家で豆まきをしていきたいです。豆まきとは、おにをはらい幸せを運ぶもので、節分には古くから豆まきの行事が行われています。豆には、生命力とまよけの能力がそなわっているといわれています。私は今年も来年も幸せでいられたらいいと思います。今年も年の分だけ豆を食べました。だけど家族のみんなは豆の量が多過ぎて食べるのがつらそうです。私も24才になって食べる時は24個食べないといけないのでつらく思えてきました。

港北小学校「年生と」昔あそび

1月29日(木)「ふゆをいっしょ



にたのしもう」というテーマで地域の人と昔遊びを一緒に体験し、楽しく遊ぶ会が催されました。この催しも一年生活科の恒例になっており、「はねつき・竹とんぼ・お手玉・けん玉・あやとり・こままわし」を行います。生徒たちはこの中からやってみたいと思うものを選んで町の人と一緒に楽しく昔遊びを体験しました。



港北小学校三年生と「七輪体験」

2月10日(火)「まちの昔発見」というテーマで、生徒たちと七輪の火おこしを体験し、モチを焼いて食べました。全生徒から体験感想文をいただきました。

《編集後記》

永年活動されていた岩下武夫さんが退任され、新年度から押尾泰典さんと宮田純子さんが加わり、中村泰雄編集長を中心に、引き続き充実した広報活動に努めます。

《編集スタッフ》

伊東美奈子・植木幹造・江村清
押尾泰典・三宅博久・宮田純子
和田恵美子 編集責任者…中村泰雄